

## レヴォーグ・フォレスター・レガシアウトバックのリコールについて

令和4年5月26日、株式会社SUBARUより、国土交通省にレヴォーグ・フォレスター・レガシアウトバックのリコールを届出いたしました。

リコール届出番号	5153	リコール開始日	準備でき次第
不具合の部位(部品名)	排気ガス再循環装置(EGR圧力センサ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	排気ガス再循環装置(EGR)に搭載したEGR圧力センサにおいて、排気ガスに対する耐力が不足していたため、排気ガスによる腐食からセンサ出力異常を起し、警告灯点灯、加速不良に至ることがあり、最悪の場合、エンジンが始動できないおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、EGR圧力センサを対策品に交換し、エンジンコントロールユニットの制御プログラムを書き換える。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の 車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の 台数	備考
スバル	4BA-VN5	「レヴォーグ」	VN5-002043 ~ VN5-036727 令和2年11月2日 ~ 令和4年4月6日	32,987 ※	
	4BA-SK5	「フォレスター」	SK5-002009 ~ SK5-021754 令和2年10月21日 ~ 令和4年4月5日	14,314 ※	
	4BA-BT5	「レガシイ」	BT5-002015 ~ BT5-008314 令和3年12月7日 ~ 令和4年4月6日	5,540 ※	
	(計3型式)	(計3車種)	(製作期間の全体の範囲) 令和2年10月21日 ~ 令和4年4月6日	(計 52,841 台) ※	

【注意事項】対象車の車台番号及び製作期間の範囲には、対象にならない車両も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。

※ 2022年6月3日、届出時に計上されていない車両が判明したため、「リコール対象車の台数」欄の記載を訂正しました。